

(様式2)

学校関係者評価報告書

東予高等学校

学校番号(12)

評価実施日		令和4年2月28日(月)	
委員	役	職	備考
	学校評議員	5名	
	学校関係者評価委員	3名	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の評価について</p> <p>(1) 学習指導 授業の準備が工夫されており、興味関心を持たせる努力をしている。また、施設、設備もよく手入れされており充実した指導がなされている。</p> <p>昨年比去年マイナスポイントが目立つ科目もあり気になるが、わかりやすい説明、生徒に関心を持たせる授業を続けてほしい。</p> <p>(2) 生徒指導 交通ルールが守られており、服装も整っているため落ち着いた学校生活ができている印象を受ける。</p> <p>(3) 進路指導 例年、就職率100%を達成しており、企業との連携が密であり、進路指導の取組が日頃からなされている。検定・資格・技能の取得がなされていることも、高い就職率が得られる理由だと推測できる。</p> <p>(4) 特活指導 部活動は、熱心に活動しており、四国大会・全国大会出場は素晴らしい。先生方の日頃からの指導のたまものです。生徒会に関しては、もう少し全生徒で関心を持ってもらいたい。</p> <p>(5) その他 校内美化に努めており、いつ学校へ訪問しても綺麗である。工業系の技能大会や文科系の写真の受賞など素晴らしい活躍だった。生徒たちの自信につながります。 ものづくりコンテストの入賞など素晴らしい活躍だった。</p>	<ul style="list-style-type: none">一人一台PCを活用し、ICT教育をすすめ、個に応じた多様な学習の構築に努める。コロナ禍の中でも効果的な実験、実習のあり方を研究し、実践に努める。命の大切さを理解させ、登下校時におけるマナーアップに努めさせる。個々の進路目標に応じた進路指導の徹底を図り、進路実現に努める。就職活動支援員の配置を要望し、職場開拓と就職指導の一層の充実を図る。生徒会の広報活動に積極的に取り組ませ、全生徒を巻き込んだ生徒会活動を目指す。引き続き清掃活動に力を入れ、環境整備に取り組ませる。

<p>2 重点目標について</p> <p>「思いやりの心」を育み、「たくましく生きる力」を養うという、生徒とともに向上していこうとする精神面を重視している点は高評価できる。重点目標は人間として生きていく上での基本です。今後も生涯教育として末永く取り組んでいただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •態度教育の充実を図り、職業人として必要な資質、態度を育てていく。
<p>3 説明・公表について</p> <p>学校評価の結果もグラフ化されており、とてもわかりやすい。ホームページは情報発信の重要な役割を担っており、今後も内容を充実させて取り組んでほしい。</p> <p>地域企業との連携が熱心で、地域に貢献できる人材の育成に力を入れているのを感じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •ホームページの更新回数を増やし、閲覧回数を増やす。また、YouTube等の新しい情報発信の場を利用し、情報公開に努める。 •引き続き、地域に応援される学校、地域に貢献できる学校を目指し、地域との連携を図っていく。
<p>4 学校運営への提言</p> <p>教職員アンケートの学校評価のグラフで、全く思わないの項目が多いのにびっくりしている。学校全体が一枚岩となって教育活動を推進してほしい。</p> <p>すばらしい活動をしているので、もっと様々な場面でアピールすれば志願者が増えるのではないかと考える。</p> <p>工業高校の特性を生かして専門課程が決まっているので、評価などを統計数字として捉えがちです。内容分析を細かく行い、個々の生徒により良い対応と指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> •意見交換の場を設け、風通しの良い職場の雰囲気醸成する。 •アンケート等でいただいた意見を参考にし、より生徒一人一人に合った指導に取り組んでいく。
<p>5 その他</p> <p>保護者アンケート自由欄のアンケートしても無駄という意見は本音だと思う。先生方への啓発と意識改革が必要ではないか。</p> <p>生徒は大人しく真面目という印象で、良くなっていると感心しているが、社会に出た場合、おかしいあるいはわからないと思うことを発言するのも大事と認識している。</p> <p>校則で頭髪指導等を行っているが、規則やマナーは教育で教えるもので、個性を奪うものであってはいけない。</p> <p>コロナ禍で教育活動も予定どおり行うことができませんが、これからも地域を巻き込んだ活動に取り組んでほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •情報共有を図り、常にチェックしあえるようにする。貴重な意見に耳を傾け、改善の取組を行える体制作りを行う。 •適切な課題を与えることにより、自主的に取り組む生徒の育成を図りたい。